

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学部	小学部	学年	1年
教科等名	日常生活の指導	グループ名	1組
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着替えや食事、排せつなどの身の周りのことに関して、自分でできることを増やす。</li> <li>・スケジュールを見て、自分なりに見通しをもち、行動することができる。</li> <li>・集団生活のルールを知り、落ち着いて活動することができる。</li> </ul>		
担当教員	和田 規子		
年間授業時数	366.8		
使用教科書			

月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	学校生活に慣れよう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校:スクールバスの駐車場から教室まで、教員や友達と一緒に移動する。</li> <li>・靴の脱ぎ履き:下駄箱の位置を覚えて、脱ぎ履きを行う。</li> <li>・荷物整理:連絡帳、タオル、おしぼりなどを所定の場所に置く。立位でズボンを履く。</li> <li>・着替え:下着だけの格好にならないように、上を脱いだら上を着るという手順で着替える。服の前後に気を付けて着替える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や友達と、一緒に移動することができる。</li> <li>・下駄箱の位置、履き替える場所を覚える。</li> <li>・教員の支援を受けて、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・片手で左右の靴を一緒に持つことができる。</li> <li>・言葉掛けや指差しで、自分の荷物を所定の場所に置くことができる。</li> <li>・教員の支援や見守りを受けながら、着替えることができる。</li> <li>・呼名に挙手や発声で答えることができる。</li> <li>・トイレに行き、排せつや手洗いができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行っていく。</li> <li>・できた時には十分にほめ、成功体験を積み重ねていけるようにする。</li> <li>・名前カードや持ち物のイラストを貼ったり、それぞれの色を決めたりすることで、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。</li> </ul>
9 10 11 12	できることを増やそう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の会:呼名に答える。自分の名前の表記を弁別する。1日の大まかなスケジュール、下校の仕方を知る。</li> <li>・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。トイレで排尿、排便する経験を積む。シャツをズボンの中に入れる。</li> <li>・手洗い:泡石鹸を使って手を洗う。濡れた手をタオルやハンカチで拭く。ハンカチをポケットから出す。ハンカチをポケットに入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や友達と、一緒に歩く順番を意識して、移動することができる。</li> <li>・友達と手をつないで歩くことができる。</li> <li>・少ない支援で、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・荷物整理や身支度を自分から進めようとするすることができる。</li> <li>・手順を意識して着替えることができる。</li> <li>・立位で、ズボンを履くことができる。</li> <li>・いろいろな食材を味わうことができる。</li> <li>・排せつの後始末ができる。</li> <li>・1日の大まかなスケジュールを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。</li> <li>・移動時の並び順を一定にして、ルールやマナーを分かりやすく伝え、行動が習慣付くようにする。</li> <li>・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、そしゃくしやすい大きさに食べ物を切る。</li> </ul>
1 2 3	一人で取り組んでみよう 仕事に取り組もう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食:食具を使って食べる。いろいろな食材を味わう。よくかんで食べる。</li> <li>・歯磨き:食後に歯磨き、うがいをする。</li> <li>・帰りの会:今日楽しかったこと、頑張ったことを発表する。明日の予定を知る。</li> <li>・係活動:決められた係の仕事を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や友達と一緒に間に空けないことを意識して移動する。</li> <li>・友達と手をつないで、ペースを合わせて歩くことができる。</li> <li>・自分で靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。</li> <li>・裏脱ぎにならないように、衣服を脱ぐことができる。</li> <li>・食器や食具の持ち方を意識して食べることができる。</li> <li>・食べ終えた食器を所定の場所に片付けることができる。</li> <li>・教員に頼まれた簡単な仕事を行うことができる。</li> <li>・排せつ後に、身だしなみを整える習慣を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着替えや食事、排せつなどの身の周りのことに関して、分かりやすい手順で指導し習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。</li> </ul>

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学部	小学部	学年	1年		
教科等名	日常生活の指導	グループ名	2組		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着替えや食事、排せつなどの身の周りのことに関して、自分でできることを増やす。</li> <li>・スケジュールを見て、自分なりに見通しをもち、行動することができる。</li> <li>・集団生活のルールを知り、落ち着いて活動することができる。</li> </ul>				
担当教員	○高久 あゆみ 亀竹 敬 日下 梨沙				
予定授業時数	366.8				
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	学校生活に慣れよう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校:スクールバスの駐車場から教室まで、教員や友達と一緒に一列になって移動する。</li> <li>・靴の脱ぎ履き:下駄箱の位置を覚えて、立位で脱ぎ履きを行う。</li> <li>・荷物整理:連絡帳、タオル、おしぼりなどを所定の場所に置く。立位でズボン履く。</li> <li>・着替え:下着だけの格好にならないように、上を脱いだら上を着るという手順で着替える。服の前後に気を付けて着替える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や友達と、一緒に一列になって移動することができる。</li> <li>・下駄箱の位置、履き替える場所を覚える。</li> <li>・教員の支援を受けて、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・片手で左右の靴を一緒に持つことができる。</li> <li>・言葉掛けや指差しで、自分の荷物を所定の場所に置くことができる。</li> <li>・教員の支援や見守りを受けながら、着替えることができる。</li> <li>・呼名に挙手と発声で答えることができる。</li> <li>・トイレに行き、排せつや手洗いができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行っていく。</li> <li>・できた時には十分にほめ、成功体験を積み重ねていけるようにする。</li> <li>・名前カードや持ち物のイラストを貼ったり、それぞれの色を決めたりすることで、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。</li> </ul>
9 10 11 12	できることを増やそう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の会:呼名に答える。自分の名前を表記を弁別する。1日の大まかなスケジュール、下校の仕方を知る。</li> <li>・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。トイレで排尿、排便する経験を積む。シャツをズボンの中に入れる。</li> <li>・手洗い:泡石鹸を使って手を洗う。濡れた手をタオルやハンカチで拭く。ハンカチをポケットから出す。ハンカチをポケットに入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や友達と、一緒に歩く順番を意識して、移動することができる。</li> <li>・友達と手をつないで歩くことができる。</li> <li>・少ない支援で、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・荷物整理や身支度を自分から進めようとするすることができる。</li> <li>・手順を意識して着替えることができる。</li> <li>・立位で、ズボンを履くことができる。</li> <li>・いろいろな食材を味わうことができる。</li> <li>・排せつの後始末ができる。</li> <li>・1日の大まかなスケジュールを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。</li> <li>・移動時の並び順を一定にして、ルールやマナーを分かりやすく伝え、行動が習慣付くようにする。</li> </ul>
1 2 3	一人で取り組んでみよう 仕事に取り組もう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯磨き:給食後に歯磨きやぶくぶくうがいをする。</li> <li>・給食:食具を使って食べる。いろいろな食材を口にする。よくかんで食べる。</li> <li>・帰りの会:今日楽しかったこと、頑張ったことを発表する。明日の予定を知る。</li> <li>・係活動:決められた係の仕事を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や友達と一緒に間を空けないことを意識して移動する。</li> <li>・友達を待ったり、ペースを合わせて歩いたりすることができる。</li> <li>・自分で靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。</li> <li>・裏脱ぎにならないように、衣服を脱ぐことができる。</li> <li>・食器や食具の持ち方を意識して姿勢よく食べることができる。</li> <li>・食べ終えた食器を所定の場所に片付けることができる。</li> <li>・教員に頼まれた簡単な仕事を行うことができる。</li> <li>・排せつ後に、身だしなみを整える習慣を身に付ける。</li> <li>・任された仕事に責任をもって取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、そしゃくしやすい大きさに食べ物を切る。</li> <li>・着替えや食事、排せつなどの身の周りのことに関して、分かりやすい手順で指導し習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。</li> <li>・お手伝い仕事を用意しておく。</li> </ul>

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	1年	
教科等名	日常生活の指導		グループ名	3組	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の荷物の整理や着替えなど、身の回りの事に関して、自分でできることを増やす。</li> <li>1日の流れが分かり、見通しをもって活動する。</li> <li>集団生活のルールを知り、落ち着いて活動することができる。</li> </ul>				
担当教員	○原田 七絵 森 杏樹				
予定授業時数	366.8				
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	学校生活に慣れよう		<ul style="list-style-type: none"> <li>登下校: スクールバスの駐車場から教室まで、教員や友達と一緒に移動する。</li> <li>靴の脱ぎ履き: 下駄箱の位置を覚えて、立位で靴の脱ぎ履きを行う。</li> <li>荷物整理: 連絡帳、タオル、おしぼりなどを所定の場所に置く。立位でズボンを履く。</li> <li>着替え: 下着だけの格好にならないように、上を脱いだら上を着るという手順で着替える。服の前後に気を付けて着替える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員や友達と一緒に移動することができる。</li> <li>下駄箱の位置、履き替える場所を覚える。</li> <li>教員の支援を受けて、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>片手で左右の靴を一緒に持つことができる。</li> <li>言葉掛けや指差しで、自分の荷物を所定の場所に置くことができる。</li> <li>教員の支援や見守りを受けながら、着替えることができる。</li> <li>呼名に挙手や発声で答えることができる。</li> <li>トイレに行き、排せつや手洗いができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行っていく。</li> <li>できた時には十分にほめ、成功体験を積み重ねていけるようにする。</li> </ul>
9 10 11 12	できることを増やそう		<ul style="list-style-type: none"> <li>朝の会: 呼名に答える。1日の大まかなスケジュール、下校の仕方を知る。</li> <li>排せつ: 一定の時間ごとにトイレに行く。トイレで排尿、排便する経験を積む。パンツを上げてからズボンを上げたり、シャツをズボンの中に入れてたりする。</li> <li>手洗い: 泡石鹸を使って手を洗う。濡れた手をタオルやハンカチで拭く。ハンカチをポケットから出す。ハンカチをポケットに入れる。</li> <li>歯磨き指導: 手順表を見ながら歯磨きをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員や友達と一緒に歩く順番を意識して、移動することができる。</li> <li>友達と手をつないで歩くことができる。</li> <li>少ない支援で、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>荷物整理や身支度を自分から進めようとするができる。</li> <li>手順を意識して着替えることができる。</li> <li>立位で、ズボンを履くことができる。</li> <li>いろいろな食材を味わうことができる。</li> <li>排せつの後始末ができる。</li> <li>1日の大まかなスケジュールを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>名前カードや持ち物のイラストを貼ったり、それぞれの色を決めたりすることで、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。</li> <li>写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。</li> <li>移動時の並び順を一定にして、ルールやマナーを分かりやすく伝え、行動が習慣付くようにする。</li> </ul>
1 2 3	一人で取り組んでみよう 仕事に取り組もう		<ul style="list-style-type: none"> <li>係活動: 学級の中の仕事(日直・ゴミ捨て・電気を消すなど)をする。「行ってきます」「できました」などの挨拶・報告をする習慣をつける。</li> <li>給食: 食具を使って食べる。いろいろな食材を味わう。よくかんで食べる。</li> <li>帰りの会: 今日楽しかったこと、頑張ったことを発表する。明日の予定を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員や友達と一緒に並んで歩くことを意識して移動する。</li> <li>友達と手をつないで、ペースを合わせて歩くことができる。</li> <li>自分で靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。</li> <li>裏脱ぎにならないように、衣服を脱ぐことができる。</li> <li>食器や食具の持ち方を意識して食べるができる。</li> <li>食べ終えた食器を所定の場所に片付けることができる。</li> <li>教員に頼まれた簡単な仕事を行うことができる。</li> <li>排せつ後に、身だしなみを整える習慣を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童に合った食具を用意する。必要に応じてそしゃくしやすい大きさに食べ物を切る。</li> <li>着替えや食事、排せつなどの身辺のことに關して、分かりやすい手順で指導し習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。</li> </ul>

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

## 令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学部	小学部	学年	1年		
教科等名	日常生活の指導	グループ名	4組		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことに関して、自分で行う意欲、習慣を付け、技術を向上する。</li> <li>・スケジュールを見て、自分なりに見通しをもち、行動することができる。</li> <li>・集団生活のルールを知り、落ち着いて活動することができる。</li> </ul>				
担当教員	○岩崎 真理奈 木村 陽子				
年間授業時数	366.8				
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	学校生活に慣れよう	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校: スクールバスの駐車場から教室まで、教員や友達と一緒に移動する。</li> <li>・靴の脱ぎ履き: 下駄箱の位置を覚え、脱ぎ履きを行う。</li> <li>・荷物整理: 連絡帳、タオル、おしぼりなどを所定の場所に置く。</li> <li>・着替え: 着替えの手順を知る。下着だけの格好にならないように、上を脱いだら上を着るという手順で行う。服の前後や表裏に気を付けて着替える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に、教員や友達と、一緒に移動することができる。</li> <li>・下駄箱の位置、履き替える場所を覚える。</li> <li>・教員の支援を受けて、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・片手で左右の靴を一緒に持つことができる。</li> <li>・言葉掛けや指差しで、自分の荷物を所定の場所に置くことができる。</li> <li>・教員の支援や見守りを受けながら、着替えることができる。</li> <li>・呼名に挙手や発声で答えることができる。</li> <li>・トイレに行き、排せつや手洗いができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行っていく。</li> <li>・できた時には十分にほめ、成功体験を積み重ねていけるようにする。</li> <li>・名前カードや持ち物のイラストを貼ったり、それぞれの色を決めたりすることで、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。</li> </ul>
9 10 11 12	できることを増やそう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の会: 呼名に答える。1日の大まかなスケジュール、下校の仕方を知る。</li> <li>・排せつ: 一定の時間ごとにトイレに行く。トイレで排尿、排便する経験を積む。シャツをズボンの中に入れる。</li> <li>・手洗い: 泡石鹸を使って手を洗う。濡れた手をタオルやハンカチで拭く。ハンカチをポケットから出す。ハンカチをポケットに入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や友達と、一緒に歩く順番を意識して、移動することができる。</li> <li>・少ない支援で、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・荷物整理や身支度に自分から取り組みようとするができる。</li> <li>・手順を意識して着替えることができる。</li> <li>・立位で、ズボンを履くことができる。</li> <li>・いろいろな食材を味わうことができる。</li> <li>・排せつの後始末ができる。</li> <li>・1日の大まかなスケジュールを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。</li> <li>・移動時の並び順を一定にして、ルールやマナーを分かりやすく伝え、行動が習慣付くようにする。</li> </ul>
1 2 3	一人で取り組んでみよう 仕事に取り組もう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯磨き: 給食後に歯磨きやぶくぶくうがいをする。</li> <li>・給食: 食具を使って食べる。いろいろな食材を味わう。よくかんで食べる。</li> <li>・帰りの会: 今日楽しかったこと、頑張ったことを発表する。明日の予定を知る。</li> <li>・係活動: 決められた係の仕事を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や友達と一緒に間を空けないことを意識して移動する。</li> <li>・自分で靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けを進めることができる。</li> <li>・裏脱ぎにならないように、衣服を脱ぐことができる。</li> <li>・食器や食具の持ち方を意識して食べることができる。</li> <li>・食べ終えた食器を所定の場所に片付けることができる。</li> <li>・教員に頼まれた簡単な仕事を行うことができる。</li> <li>・排せつ後に、身だしなみを整える習慣を身に付ける。</li> <li>・自分の係に責任をもって取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、そしゃくしやすい大きさに食べ物を切る。</li> <li>・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことに関して、分かりやすい手順で指導し習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。</li> <li>・係活動を文字やイラストで掲示し、視覚的に確認できるようにする。</li> </ul>

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学部	小学部	学年	1年		
教科等名	日常生活の指導	グループ名	5組		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の身の回りのことを自分で行う意欲、習慣を付け、技術が向上する。</li> <li>大まかなスケジュールを理解し、学級集団で行動することができる。</li> <li>集団生活のルールを知り、落ち着いて活動することができる。</li> </ul>				
担当教員	○西澤 隆子 谷 遊豪				
年間授業時数	366.8				
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	学校生活に慣れよう		<ul style="list-style-type: none"> <li>登下校: スクールバスの駐車場から教室まで、教員や友達と一緒に移動する。</li> <li>靴の脱ぎ履き: 下駄箱の位置を覚えて、立位で靴の脱ぎ履きを行う。</li> <li>荷物整理: 連絡帳、タオル、おしぼりなどを所定の場所に置く。立位でズボンを履く。</li> <li>着替え: 下着だけの格好にならないように、上を脱いだら上を着るという手順で着替える。服の前後に気を付けて着替える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員や友達と一緒に移動することができる。</li> <li>下駄箱の位置、履き替える場所を覚える。</li> <li>教員の支援を受けて、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>片手で左右の靴を一緒に持つことができる。</li> <li>言葉掛けや指差しで、自分の荷物を所定の場所に置くことができる。</li> <li>教員の支援や見守りを受けながら、着替えることができる。</li> <li>呼名に挙手や発声で答えることができる。</li> <li>トイレに行き、排せつや手洗いができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行っていく。</li> <li>できた時には十分にほめ、成功体験を積み重ねていけるようにする。</li> </ul>
9 10 11 12	できることを増やそう		<ul style="list-style-type: none"> <li>朝の会: 呼名に答える。1日の大まかなスケジュール、下校の仕方を知る。</li> <li>排せつ: 一定の時間ごとにトイレに行く。トイレで排尿、排便する経験を積む。パンツを上げてからズボンを上げたり、シャツをズボンの中に入れてたりする。</li> <li>手洗い: 泡石鹸を使って手を洗う。濡れた手をタオルやハンカチで拭く。ハンカチをポケットから出す。ハンカチをポケットに入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員や友達と一緒に歩く順番を意識して、移動することができる。</li> <li>友達と手をつないで歩くことができる。</li> <li>少ない支援で、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>荷物整理や身支度を自分から進めようとするができる。</li> <li>手順を意識して着替えることができる。</li> <li>立位で、ズボンを履くことができる。</li> <li>いろいろな食材を味わうことができる。</li> <li>排せつの後始末ができる。</li> <li>1日の大まかなスケジュールを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>名前カードや持ち物のイラストを貼ったり、それぞれの色を決めたりすることで、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。</li> <li>写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。</li> <li>移動時の並び順を一定にして、ルールやマナーを分かりやすく伝え、行動が習慣付くようにする。</li> </ul>
1 2 3	一人で取り組んでみよう 仕事に取り組もう		<ul style="list-style-type: none"> <li>給食: 食具を使って食べる。いろいろな食材を味わう。よくかんで食べる。</li> <li>歯磨き: 歯磨きカードを見ながら順番に歯を磨く。</li> <li>係活動: 学級の中の仕事(日直・ゴミ捨て・電気を消すなど)をする。</li> <li>帰りの会: 今日楽しかったこと、頑張ったことを発表する。明日の予定を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員や友達と一緒に間を空けないことを意識して移動する。</li> <li>友達と手をつないで、ペースを合わせて歩くことができる。</li> <li>自分で靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。</li> <li>裏脱ぎにならないように、衣服を脱ぐことができる。</li> <li>食器や食具の持ち方を意識して食べることができる。</li> <li>食べ終えた食器を所定の場所に片付けることができる。</li> <li>教員に頼まれた簡単な仕事を行うことができる。</li> <li>排せつ後に、身だしなみを整える習慣を身に付ける。</li> <li>歯磨きカードを見ながら歯を磨くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童に合った食具を用意する。必要に応じて小さくしやすいく大きさに食べ物を切る。</li> <li>着替えや食事、排せつなどの身辺のことに關して、分かりやすい手順で指導し習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。</li> </ul>

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

### 令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	1年	
教科等名	日常生活の指導		グループ名	6組	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の身の回りのことを自分で行う意欲、習慣を付け、技術が向上する。</li> <li>・大まかなスケジュールを理解し、学級集団で行動することができる。</li> <li>・集団生活のルールを知り、落ち着いて活動することができる。</li> </ul>				
担当教員	○山田 英里奈 大沼 眞弓				
年間授業時数	366.8				
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	学校生活に慣れよう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校: スクールバスの駐車場から教室まで、教員や友達と一緒に移動する。</li> <li>・靴の脱ぎ履き: 下駄箱の位置を覚えて、立位で靴の脱ぎ履きを行う。</li> <li>・荷物整理: 連絡帳、タオル、おしぼりなどを所定の場所に置く。立位でズボンを履く。</li> <li>・着替え: 下着だけの格好にならないように、上を脱いだら上を着るという手順で着替える。服の前後に気を付けて着替える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や友達と一緒に移動することができる。</li> <li>・下駄箱の位置、履き替える場所を覚える。</li> <li>・教員の支援を受けて、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・片手で左右の靴を一緒に持つことができる。</li> <li>・言葉掛けや指差しで、自分の荷物を所定の場所に置くことができる。</li> <li>・教員の支援や見守りを受けながら、着替えることができる。</li> <li>・呼名に挙手や発声で答えることができる。</li> <li>・トイレに行き、排せつや手洗いができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の様子を丁寧に観察し、できるだけ少ない支援で取り組めるよう、細かい段階に分けて指導を行っていく。</li> <li>・できた時には十分にほめ、成功体験を積み重ねていけるようにする。</li> </ul>
9 10 11 12	できることを増やそう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の会: 呼名に答える。1日の大まかなスケジュール、下校の仕方を知る。</li> <li>・排せつ: 一定の時間ごとにトイレに行く。トイレで排尿、排便する経験を積む。パンツを上げてからズボンを上げたり、シャツをズボンの中に入れてたりする。</li> <li>・手洗い: 泡石鹸を使って手を洗う。濡れた手をタオルやハンカチで拭く。ハンカチをポケットから出す。ハンカチをポケットに入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や友達と一緒に歩く順番を意識して、移動することができる。</li> <li>・友達と手をつないで歩くことができる。</li> <li>・少ない支援で、靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・荷物整理や身支度を自分から進めようとするができる。</li> <li>・手順を意識して着替えることができる。</li> <li>・立位で、ズボンを履くことができる。</li> <li>・いろいろな食材を味わうことができる。</li> <li>・排せつの後始末ができる。</li> <li>・1日の大まかなスケジュールを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名前カードや持ち物のイラストを貼ったり、それぞれの色を決めたりすることで、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。</li> <li>・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。</li> <li>・移動時の並び順を一定にして、ルールやマナーを分かりやすく伝え、行動が習慣付くようにする。</li> </ul>
1 2 3	一人で取り組んでみよう 仕事に取り組もう		<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食: 食具を使って食べる。いろいろな食材を味わう。よくかんで食べる。</li> <li>・歯磨き: 歯磨きカードを見ながら順番に歯を磨く。</li> <li>・係活動: 学級の中の仕事(日直・ゴミ捨て・電気を消すなど)をする。</li> <li>・帰りの会: 今日楽しかったこと、頑張ったことを発表する。明日の予定を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や友達と一緒に間を空けないことを意識して移動する。</li> <li>・友達と手をつないで、ペースを合わせて歩くことができる。</li> <li>・自分で靴の脱ぎ履きを行うことができる。</li> <li>・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。</li> <li>・裏脱ぎにならないように、衣服を脱ぐことができる。</li> <li>・食器や食具の持ち方を意識して食べるができる。</li> <li>・食べ終わった食器を所定の場所に片付けることができる。</li> <li>・教員に頼まれた簡単な仕事を行うことができる。</li> <li>・排せつ後に、身だしなみを整える習慣を身に付ける。</li> <li>・歯磨きカードを見ながら歯を磨くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に合った食具を用意する。必要に応じてそしやくしやすい大きさに食べ物を切る。</li> <li>・着替えや食事、排せつなどの身辺のことに關して、分かりやすい手順で指導し習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。</li> </ul>

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。